

Hult Prize @TUS

～ハルトプライズ 東京理科大学～

ハルトプライズ概要

顧問

牧野 恵美 准教授

運営局

代表 松本真季 副代表 中田渉太郎

李星霖 今田眞位 山口知朗 村松昂洋



HULT PRIZE

目次

- 1、ハルトプライズとは
- 2、ハルトプライズ日本の状況
- 3、東京理科大学の状況



1、ハルトプライズとは

(1)ハルトプライズについて

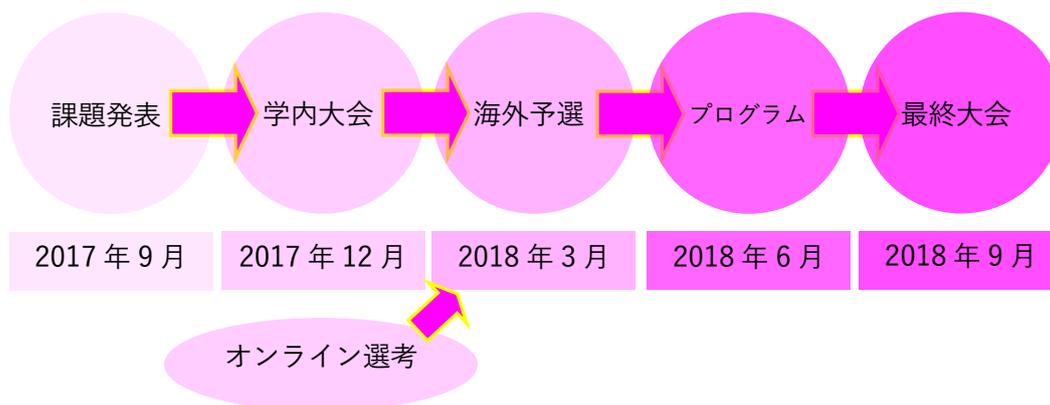
ハルトプライズは国際学生社会企業コンペティションです。

3人から4人の学生がチームを組み、世界の差し迫る問題を解決する為の社会的企業を考案し『どれだけ社会に大きいインパクトを残せるか』を競います。最終的に世界決勝の勝者チームにはシード投資として100万ドルの資金が与えられて、実際に考えたビジネスプランに基づいて起業をすることが出来ます。

ハルトプライズは、スウェーデンの起業家バーティル・ハルトの支援とアメリカ前大統領ビル・クリントンの後援によって2010年に始まりました。そして今や125カ国以上の国から800大学10000人以上もの学生がハルトプライズに参加しています。

また、アメリカ元大統領ビル・クリントン、国連、EF、Hult International Business Schoolがパートナー提携しています。

(2)ハルトプライズ年間予定



①課題発表（テーマ発表）

9月中旬にビル・クリントン氏からテーマ発表があります。2017年は「Energy」がテーマです。

②学内大会（キャンパス大会）

12月中旬、全ての参加大学が学内大会を開催し代表チーム、1チームを選出します。

今年、当校ではチーム「Noisy Tribes」が代表となりました。

* Noisy Tribesの詳細は別途資料「ハルトプライズ東京理科大学2017～大会報告～」に記載しています。



**さらに、オンライン選考（世界の各大学 2 位 3 位チームがエントリーし、海外地域予選に進出できる選考）に当校から、チーム「Keep Your sMile」、「LOFE」が登録します。*各チームの詳細は別途資料「ハルトプライズ東京理科大学 2 0 1 7 ~大会報告~」に記載しています。

③リージョナル大会（海外予選）

2018 年 3 月中旬、各大学代表チームが世界を舞台に競います。会場は 15 か所があり、当校はサンフランシスコでの希望を提出いたしました（同所希望チーム多数の場合、他の会場になる可能性があります）。各地域で優勝したチームは、ブラッシュアッププログラムに進出します。

以下、15 か所の会場。ボストン、サンフランシスコ、ロンドン、ドバイ、上海、トロント、メキシコ、キューバ、ボタゴ、メルボルン、ラゴス、ナイロビ、カイロ、チュニジア、クアラルンプール、シンガポール。



④プログラム（ブラッシュアップ）

2018 年 6 月～8 月、ロンドン郊外にあるハルトプライズが所有するお城で、世界の優秀な学生や起業家、社会人と約 2 ヶ月間、寝食を共にします。世界で活躍されている社会起業家や企業の重役などから、アドバイスを頂き、各チームのアイデアを実現性の高いものにします。最終的に、6 チームが選ばれて最終大会に進出します。



⑥ファイナル大会（最終大会）

2018年9月、ニューヨークにある国際連合本部ビルにて、ファイナル大会を開催します。この大会で優勝チームが決まり、ビル・クリントン氏からシード投資として約1億円を受け取ります。



2、ハルトプライズの日本状況

2017年5月に日本支部が立ち上がり、日本でも本格的に広まりつつあります。2017年では20校が登録されています。

主な開催大学

立命館アジア太平洋大学、東京理科大学、北海道大学、東京大学、国際大学、九州大学など

3、東京理科大学の状況

顧問	経営学部		牧野恵美 准教授
運営局			
代表	薬学部	薬学科	松本真季
副代表	理工学部	電気電子情報工学科	中田渉太郎
事務	理工学部	電気電子情報工学科	李星霖
会計	薬学部	生命創薬科学科	今田眞位
渉外	理工学部	電気電子情報工学科	山口知朗
広報	理工学部	経営工学科	村松昂洋

ポリシー：

東京理科大学学生の国際化意識を高め、社会的企業を考案し社会への貢献を目指す。

運営局が行っている主な活動

- ① Hult Prize の広報活動
- ② Regional competition (海外予選大会) における遠征費資金調達

①Hult Prize の広報活動について

Hult Prize は世界で最も参加校の多い社会起業家コンテストであるにもかかわらず、日本ではまだ浸透していません。そこで我々は、より多くの人に Hult Prize を知ってもらうために活動しています。

②Regional competition (海外予選大会) における遠征費資金調達

学内大会で優勝したチーム及び我々運営局は、海外予選大会に出場するチャンスが与えられています。この海外予選大会における遠征費は、我々運営局が調達することになっており、資金調達する活動をしています。クラウドファンディングのご協力をお願いします。

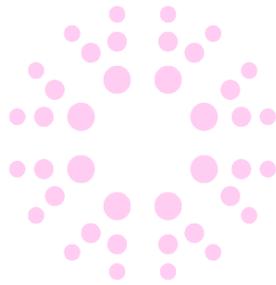
2017 年の動き

2017 年 8 月中旬	運営局発足
同年 8 月末	開催許可が下りる
同年 9 月中旬	参加者募集開始
同年 10 月	説明会 開催
同年 10 月	起業家パネルディスカッション開催 50 名規模
同年 11 月	起業家講演会 開催 50 名規模
同年 12 月 9 日	学内大会開催 14 チーム参加
同年 12 月下旬	クラウドファンディング開始

今後の予定

2018年1~2月、外部アドバイザーによる、3チームのアイデアのブラッシュアップ
オンライン選考の経過待ち

2018年3月、一位チームと運営局がサンフランシスコ（予定）に進出
クラウドファンディングにより、渡航費を集める



HULT
PRIZE

@Tokyo University of Science